

事業所名 多機能型事業所 糸ぐるま

支援プログラム

作成日

7年

3月

24日

法人（事業所）理念		健康で幸福な生活を目指し、その実現のために利用者の最善の利益を優先する支援を目指す。								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が楽しく有意義な時間を過ごせるよう環境整備や支援内容の充実に努めます。 ・身体や心を動かす全人的な活動を通し、心豊かな触れ合いを実現するよう支援します。 								
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・偏食・衣服の着脱・整理整頓など基本的な生活習慣や生活スキルの獲得を支援します。 ・トイレトレーニングや挨拶、創作活動、調理など利用者の興味や関心を大切に支援を行います。 ・畑で野菜栽培（食育）、健康チェックの実施。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ムーブメントやリズム運動を取り入れ、利用者が楽しく能動的な活動に取り組めるような支援内容と提供します。 ・遊びや運動を通して全人的な発達につながるよう支援します。 ・体幹トレーニング、感覚刺激の発達向上や過敏への配慮、感覚統合を意識した活動の実施。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・動作模倣、音声模倣、微細運動、粗大運動など組み合わせ言葉や身体、知的発達を支援します。 ・時間の構造化や空間の構造化を図ることで、利用者が自らの判断で行動できるよう自立を支援します。 ・概念形成（空間、時間、数量、大小、色の識別、お金、など）の支援をします。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・PECS、トピック、読み聞かせなど利用者の実態に合せ支援内容を提供する。 ・個別支援と集団活動の両面からコミュニケーション能力の伸長を支援します。 ・フラッシュカードの活用。・朝の会、帰りの会での発表。・言葉だけでなく、身振りやサインによるコミュニケーション。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・共同注視や三項関係をベースにことばの発達を促しながら人とのつながりを大切にする活動を支援します。 ・個別活動と集団生活のそれぞれの活動の意義を認識し、社会性を育み人間関係が豊かになるよう支援します。 ・SSTや集団遊び、公共施設へのお出かけの実施。 								
家族支援		・家族の意向や抱えている問題等を定期的に相談する機会を設ける。			移行支援		・進学から卒業への長期的展望から支援を見直し、より良い支援の実現を目指します。			
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や学校関係、他の事業所との情報交換を行い、より良い支援の実現を目指します。			職員の質の向上		・療育専門部会を設立し研修を通して職員の資質向上に努めます。			
主な行事等		土曜や祝日、長期休み等に季節に応じた行事、おやつ作り、創作活動、公共施設へのお出かけ、など								